

令和5年度 県民向け難病講演会の様子

令和5年10月21日(土)

13時30分～15時45分

奈良県社会福祉総合センターで行いました!



奈良県では、難病患者さんの支援に携わる医療従事者向けの研修会を毎年実施してきましたが、今年度は医療従事者のみならず、**県民の方々も対象とした難病の講演会を初めて開催しました!**
「難病ってどんな病気?みんなで知ろう!学びあおう!」をテーマに、身近にあり、患者数の多い「パーキンソン病」と「潰瘍性大腸炎」について、専門医の先生方にご講演いただきました。

難病患者さんやそのご家族の方々が、日常生活での不安や困難を軽減できる機会となりました。また、参加された方々が「難病」について正しい知識と理解を深め、難病患者さんやそのご家族に対する配慮や気遣いについて考えるきっかけとなりました。



講演1

「潰瘍性大腸炎を知ろう」

奈良県立医科大学附属病院
消化器・総合外科/中央内視鏡部
病院教授 小山文一 先生

講演2

「パーキンソン病ってどんな病気?」

奈良県立医科大学 脳神経内科学講座
教授 杉江和馬 先生